

ポッポ保育園における自己点検・自己評価

*平成31年・令和元年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせることを目的として記入する。

【記入方法】

・A, B, C, Dの4段階評価

A : たいへんよい
 B : よい
 C : 一部検討を要する
 D : 改善を要する

項目

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定している		○			・法人の指針検討委員会による発達概要の改善は、今年度も継続中で終了間近になっている。 ・職員会議やクラス会議等で、共通理解を図るようにしている。
	(2) 目標は各施設や地域の特色を生かしているか		○			
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(4) 目標は前年度の反省を生かしているか。	○				
	(5) 目標は全職員で検討し、且つ共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか	○				・評価結果をもとに、職員で検討し、その改善に努めている。 ・主任、担任とで年2回カリキュラム検討会をする予定だったが1回に終わったので、次年度では年2回行うようにする。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか	○				
日時程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。	○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か		○			・大きな行事については実行委員会形式をとって、計画立案・実施・評価をし、職員会議で提案し共通理解している。 ・保護者会の役員会議の際に意見等を聞く様にしている。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制を取っているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				

項目		内 容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
経 営 ・ 組 織	分 掌 ・ 体 制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか	○				・能率的に行えるように細かくなっていた部分をまとめたりして、運営し易いようにした。
		(2)業務内容が明確で、協働できる内容になっているか。	○				
		(3)職員の配置は適材適所か。	○				
		(4)係りや仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運 営	(1)各種会議を適切且つ効果的に進めているか	○				・運営委員会議や未満児・以上児クラス会議などで、悩みや問題点など出し合い、集团的に論議するようにしている。
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営にかかわっているか。	○				
		(3)打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。		○			
	年 齢 別 ・ ク ラ ス 経 営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				・毎月の未満児・以上児会議やクラス会議の中で検討している。(次年度からは、月2回は計画したい) ・異年齢児縦割り保育を今年度も計画的に実施する事ができた。
		(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		○			
		(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(5)意義や趣旨を理解したティーム保育を行っているか。		○			
		(6)評価、資料(諸記録)を集積しているか。	○				
	保 健 ・ 安 全 指 揮	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				・毎月の職員会議の中で具体的な保健対策等を検討し、クラスに生かされるようにしている。 ・家庭に向けて保健便りで、流行性の病気予防の注意喚起など行っている。
(2)避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか。		○					
(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○					
(4)乳幼児の安全確保の為、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○					
研 究 ・ 研 修	所 内 研 究 ・ 研 修	(1)研究主題は、保育目標の具体化につながるものであるか。	○			・園内研修は、ポップと下境の主任や研修担当者で年間計画を作成し、研修担当者が運営している職員全員が意見を出せるような、様々な取り組みを行っている。	
		(2)園内研修の計画・運営は適切か。	○				
		(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○			
		(4)研究の実践による乳幼児理解が深まっているか。	○				
	所外 研究	(1)各種研究会・研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				

	・ 研修	(2)各種研究会・研修会、講習会でないように園内に還元しているか	○				・職員会議で報告するようにしている。
項目	内 容	評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				・情報等については、事務室の方で管理保管している。 ・必ず園内で作成するようにしている。	
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか	○					
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○					
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている。	○				・担当者はもちろんの事全職員で、意識するよう職員会議等で、注意喚起を行っている。 ・用具等の保管庫が古くなってきているので、次年度では新しくしたい。	
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3)不審者に対する周到な配慮を行っているか		○				
	(4)掲示板・掲示場所などを適切かつ効果的に処理されているか。	○					
出納経理	(1)各種会計を適切かつ適切に処理しているか	○					
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1)他施設などとの年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものとなっているか。	○				・担当者達による計画会議を行い、子どもの実態にあう内容にし、交流する事でいい意味での刺激になっている。
		(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合中で、(乳) 幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				
		(3)指導者同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	○				
		(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。	○				
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
		(1)保護者以外も対象にした参観日などを設定しているか。			○		・高齢者通所施設の方々と年に1～2回の交流を持っている。 ・休日の為、参加者は少ないが地域の神輿行列に参加している。 ・保護者以外の参観が課題である。
		(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			
		(3)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	○				
		(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	○				

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
開かれた保育所づくり	(1)地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室などを開放しているか。			○		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方が気軽に来れるような工夫を今後も引き続きおこなっていく。 ・今年度は子育て講演会を計画し実施する事ができなかった。 ・保護者からの相談には、その都度応じている。 また、専門機関への繋がりなど保護者への情報提供を行っている。 ・保護者に発信してきた路上駐車については、ほぼ確立できてきた。 ・行事など保護者の意見も取り上げるようにして実施している。
	(2)地域に住む子供同士、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。			○		
	(3)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
	(4)職員による育児にかかる「子育て相談」は充実しているか。	○				
	(5)医療機関、児童相談所などの専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
情報の発信	(1)保育所便り・クラス便り、ホームページなどで施設の情報を発信しているか。	○				
	(2)行事や子育て支援事業を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
外部評価	(1)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか	○				